

(様式3)

公共事業再評価調書

番 号	道路-4	事業担当局課	都筑区	都筑土木事務所	
事業名	主要地方道横浜生田（柚の木交差点）改良事業		採択年度	平成 21 年度	
施工場所	都筑区荏田南町 4287 番地先から青葉区荏田町 429 番 4 地先まで		経過年数	10 年	
目的及び 事業概要	<p>【目的】</p> <p>柚の木交差点は、主要地方道横浜生田と市道荏田北部第 255 号線、同第 257 号線が交差する交差点で交通量が多く、荏田小学校の通学路にも指定されています。</p> <p>交差点に右折帯がなく、右折を待つ車による渋滞が発生しています。また、歩道幅員が狭いほか、一部歩道が整備されていないため、荏田小学校へ通学する児童や一般の歩行者が危険な状況となっています。</p> <p>本事業の目的は、交差点に右折帯を整備し、車道の両側に歩道を整備することで、交通車両の円滑化ならびに歩行者の安全を確保するものです。</p> <p>【事業概要】</p> <p>主要地方道横浜生田 延長 265 m 幅員 14.00～15.75m（車道 9.0～10.75m、歩道 2.5m×2=5.0m） <現況 8.50m（車道 7.0m、歩道 1.5m）></p> <p>市道荏田北部第 255 号線、同第 257 号線 延長 262 m 幅員 14.00～15.75m（車道 9.0～10.75m、歩道 2.5m×2=5.0m） <現況 7.00～8.90m（車道 7.0m、歩道 0～1.9m）></p>				
			当 初 (事業採択時)	変 更 (平成 27 年度)	変 更 (令和元年度)
	事業期間		平成 21 年度～ 平成 27 年度	平成 21 年度～ 令和元年度	平成 21 年度～ 令和 6 年度
	事業費	合 計	1,910 百万円	1,083 百万円	1,110 百万円
		国 費	—	596 百万円	610 百万円
市 費		1,910 百万円	487 百万円	500 百万円	
変更内容	<p>平成 27 年度に地元調整や警察との協議により詳細計画が定まり、計画幅員について車道部が 10.0m から 10.75m に、歩道部は両側 4.0m から両側 2.5m に変更となりました。それに伴い、事業費が減額となりました。事業採択後、平成 22 年度より国費を導入しているため、市費が減額となっています。</p> <p>また、沿道に家屋や店舗が並んでおり、移転先の確保や立ち退き時期の調整があり、地権者との交渉に多くの時間を要しているため、令和元年度に事業期間の延伸を実施する予定です。</p>				

	上位計画等	横浜市中期4か年計画(2018～2021)の政策 20「市民に身近な交通機能等の充実」の施策2で「歩行者の安全確保や地域の利便性の向上」が該当し、通学路等の安全を確保するため、道路の拡幅など市民の利便性向上に資する道路整備を推進するとしています。		
	関連事業	関連事業はありません。		
事業の 必要性	事業を巡る 社会経済情 勢等の変化	<p>主要地方道横浜生田は、緊急輸送路に位置付けられており、「横浜市防災計画震災対策編(2018)」において、緊急輸送路の拡幅を進めるとしています。(第2部第6章第2節)</p> <p>また、近傍の荏田小学校のスクールゾーン対策協議会からも歩道の整備を強く望まれています。</p>		
	事業の 投資効果 ・ 事業効果等 (費用便益分析等)		事業全体	残事業
		割引率	4%(2%)	
		総便益(B)	63.6 億円 (92.3 億円)	—
		総費用(C)	10.4 億円 (9.3 億円)	—
		費用便益比 (B/C)	6.1 (9.9)	—
		感度分析 [交通量-10%]	4.1 (6.7)	—
	<p>〔整備効果〕</p> <p>柚の木交差点は、荏田小学校の児童が登下校時に利用します。歩道が0～1.5m程度しかなく、2.5mの歩道を両側に整備することで歩行者の安全性が向上します。また、車道を拡幅し右折帯を整備することで交通混雑の緩和が図れ、バスの定時性向上に寄与します。</p>			

事業の 進ちよく 状 況	事業進ちよく率%	平成 30 年度末までの用地取得率は 17.1%、事業進捗率は 19.4%となっています。 用地取得が完了した部分については、歩行者の安全を確保するため、暫定的な歩道整備を行っています。 引き続き用地の取得に取り組むとともに、用地取得が完了次第、交差点改良工事を行います。
	19.4%	
	用地取得率%	
	17.1%	
	供用等の状況	
	—	
事業の課題 及び進ちよく 見 込 み	沿道に家屋や店舗が並んでおり、移転先の確保や立ち退き時期の調整などの関係から地権者との交渉に多くの時間を要することが懸念される中で、用地取得の着実な進捗を図ることが課題です。これに対し、既取得部分から歩道を暫定的に整備し、整備効果を示すことで事業への理解が得られるよう取り組んでおり、今年度は3件の地権者より測量作業への同意を得ました。	

その他 (コスト削減項目等)	設計の際にコストを意識した施工方法の検討を行うとともに、舗装の材料に再生材を使用するなど、可能な限りコスト削減に努めます。	
その他	特になし	
添付資料	<input type="checkbox"/> 有 ・ 無	
対応方針	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 計画通り(上記計画を実施) ※1
		<input type="checkbox"/> 一部見直し(上記計画を変更) ※2 ----- 【見直し内容】
	<input type="checkbox"/> 中止	

対応方針 とした理由	<p>柚の木交差点は、荏田小学校の通学路に指定されており、多くの児童が登下校で利用する交差点となっておりますが、歩行者の安全性が確保されていない状況となっております。また、バス路線にもなっていますが、車両の円滑な通行に支障をきたしております。</p> <p>本事業の実施により、車道の拡幅と歩道の整備を行い、交通の円滑化、バス運行の定時性向上、歩行者の安全の確保が図れることから、事業を継続して実施する必要があると判断しています。</p>
---------------	---

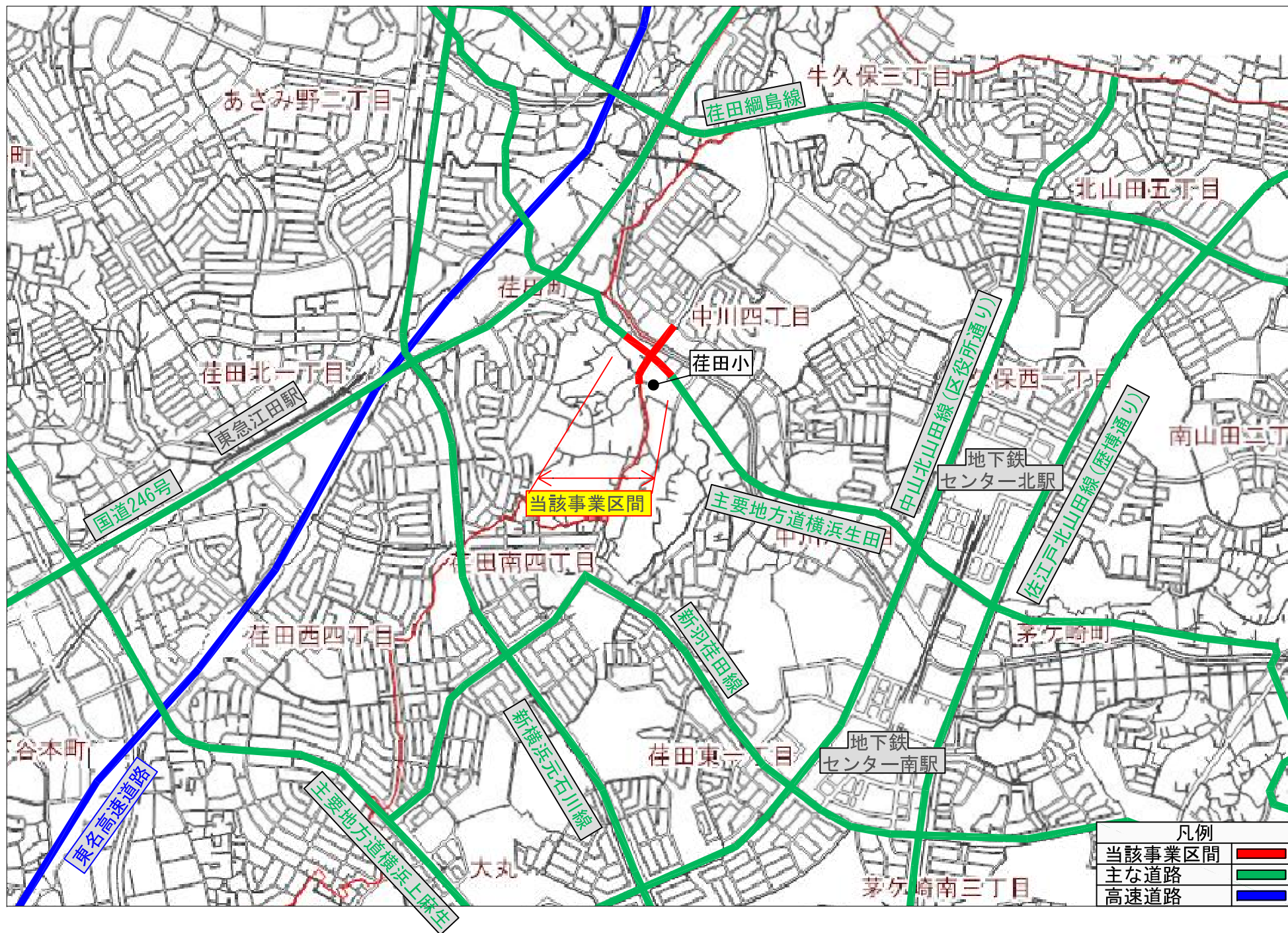
※1：既に見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。前の再評価で「継続(一部見直し)」の事業についても、その見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。

※2：今後、見直しを行うことが確定している事業は、こちらを選択し、見直し内容を記載してください。

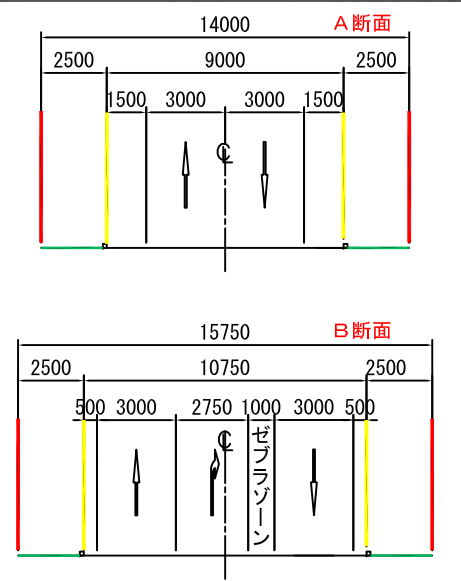
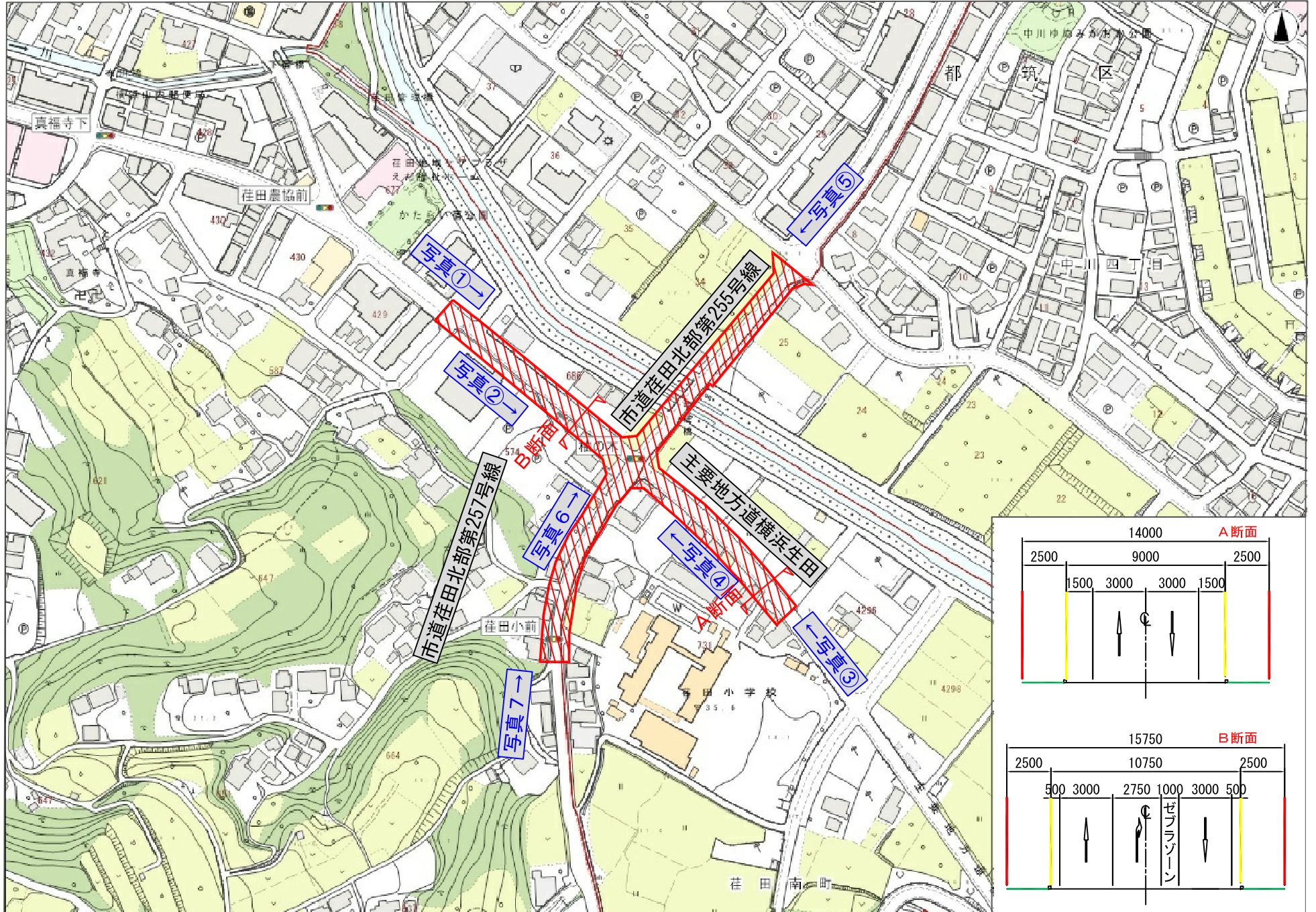
位置図



主要地方道横浜生田（柚の木交差点）



写真位置図



主要地方道横浜生田（柚の木交差点）改良事業 写真①



主要地方道横浜生田（柚の木交差点）改良事業 写真②



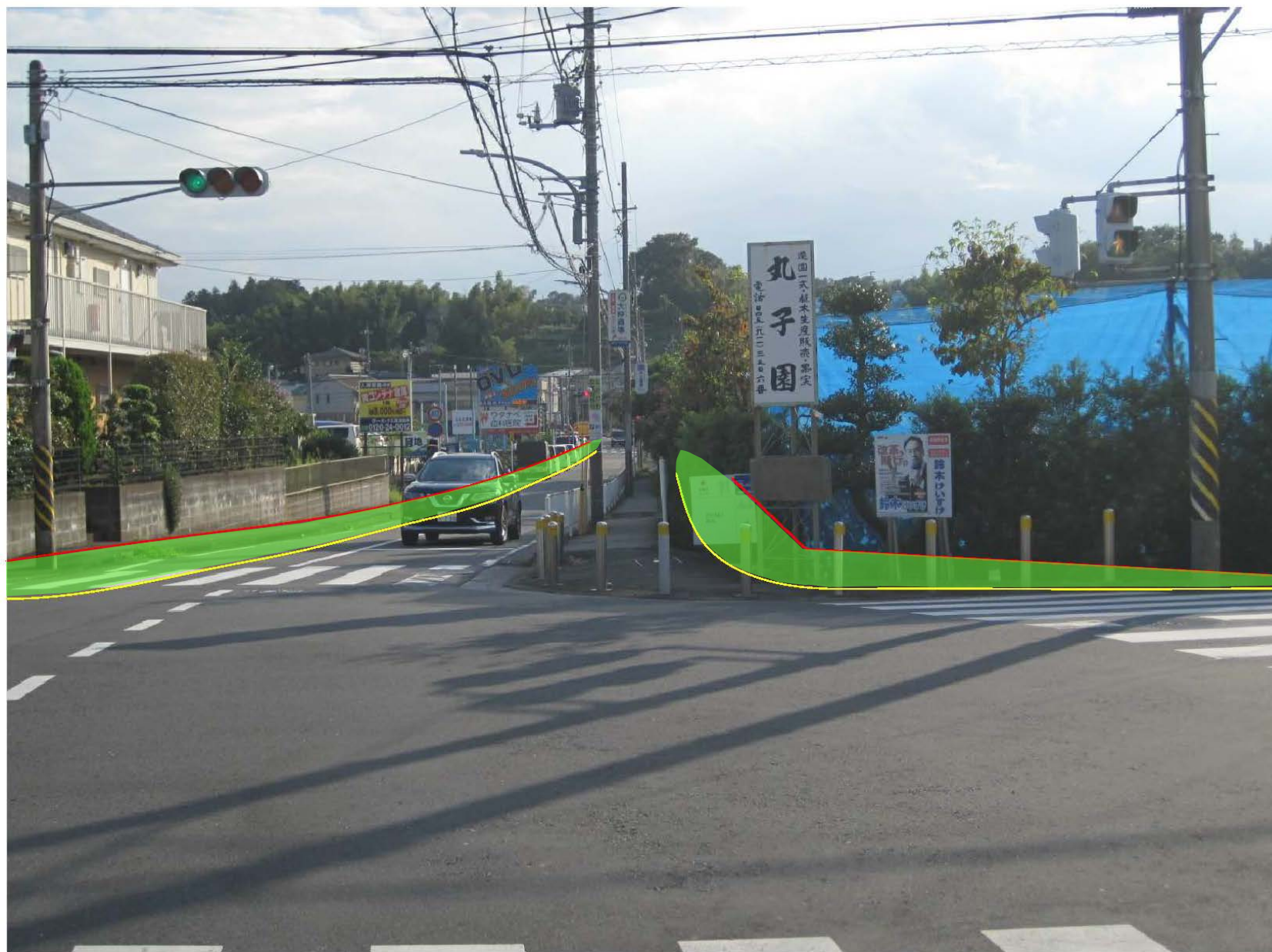
主要地方道横浜生田（柚の木交差点）改良事業 写真③



主要地方道横浜生田（柚の木交差点）改良事業 写真④



主要地方道横浜生田（柚の木交差点）改良事業 写真⑤



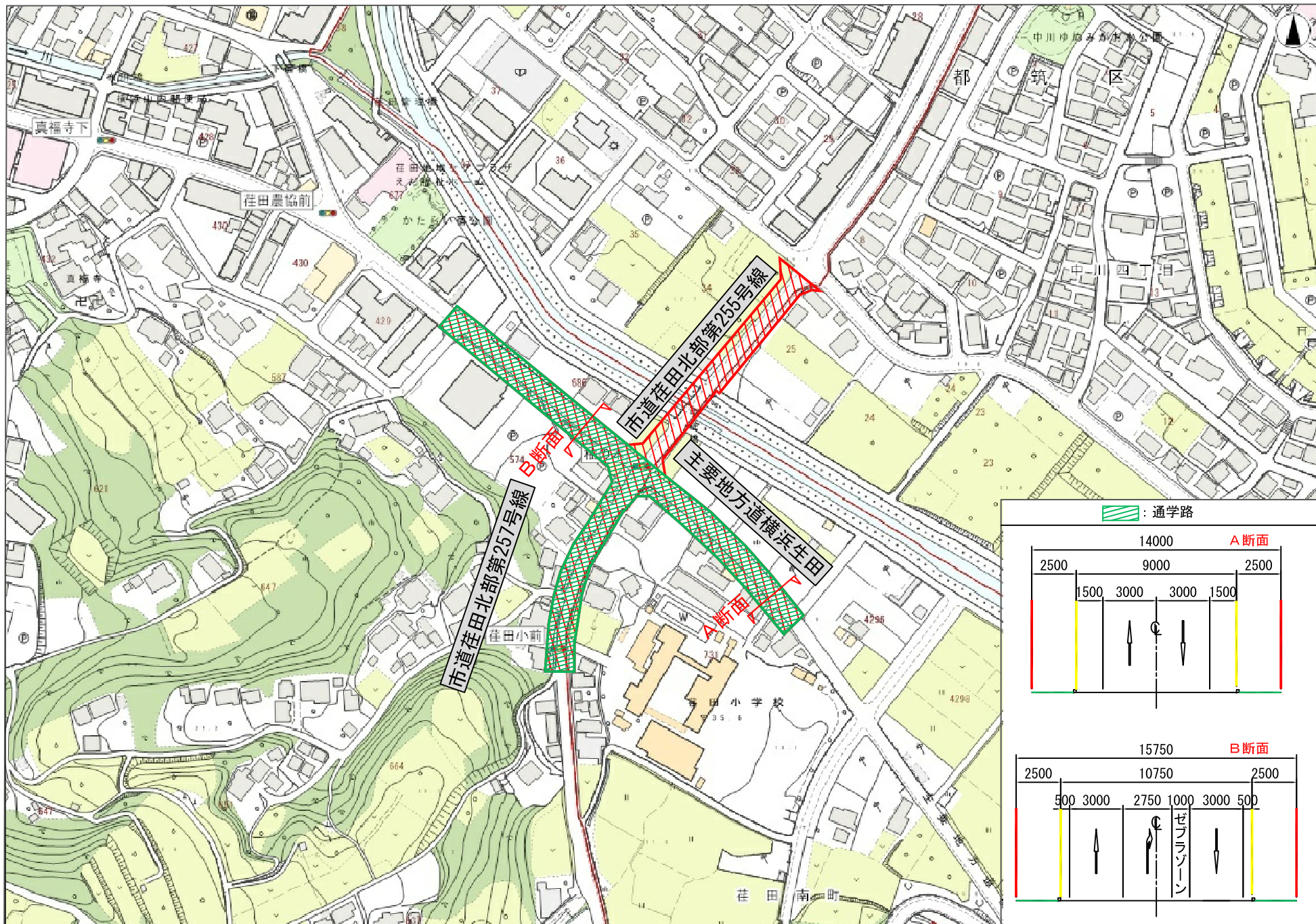
主要地方道横浜生田（柚の木交差点）改良事業 写真⑥



主要地方道横浜生田（柚の木交差点）改良事業 写真⑦



通学路図



事業進捗状況

主要地方道横浜生田（柚の木交差点）

(単位：百万円)

年度	単年度事業費			事業進捗率			用地取得		
	合計	用地・補償	工事・委託	合計※1	用地・補償※2	工事・委託※2	取得面積(m ²)	累計(m ²)	用地取得率※3
H21	8	0	8	0.8%	0.0%	0.8%	0	0	0.0%
H22	8	0	8	1.6%	0.0%	1.6%	0	0	0.0%
H23	3	0	3	1.8%	0.0%	1.8%	0	0	0.0%
H24	2	0	2	2.0%	0.0%	2.0%	0	0	0.0%
H25	1	0	1	2.1%	0.0%	2.1%	0	0	0.0%
H26	6	0	6	2.7%	0.0%	2.7%	0	0	0.0%
H27	5	0	5	3.2%	0.0%	3.2%	0	0	0.0%
H28	58	52	6	8.5%	4.8%	3.7%	383	383	11.6%
H29	71	66	5	15.1%	10.9%	4.2%	120	503	15.2%
H30	47	44	2	19.4%	15.0%	4.4%	62	564	17.1%
合計	210	163	48				564		

- ※1 事業進捗率（合計）は全体事業費（様式3参照）に占める各年度までの用地補償費と工事委託費の和
- ※2 事業進捗率（用地補償、工事委託）は全体事業費に占める各年度までの用地補償費もしくは工事委託費の割合
- ※3 用地取得率は事業全体の取得面積（様式3参照）に占める各年度までの取得面積の割合

事業進捗状況 主要地方道横浜生田（柚の木交差点）

